

6月28日(日)、気仙沼市民グラウンドで開催された河北旗争奪第39回宮城学童野球大会で、志津川野球クラブスポーツ少年団が優勝し、気仙沼・本吉地区22チームの代表として8月15日から大崎市で開催される県大会への出場を決めました。

キャプテンの西城皇祐くん(☎御前下)は、「うちのチームのいいところは、みんなで声をかけあって元気なところ。負けたチームの分も頑張る、県大会では優勝を目指します。」と、元気に話してくれました。また、監督の遠藤則昭さん(☎中瀬町)は、「うちのチームは打撃がいいので、県大会でも打って、打って、打ちまくってきます!」と、話してくれました。

志津川野球クラブスポーツ少年団 目指せ! 県大会優勝



珠算競技大会

予選を勝ち抜き東北大会へ

6月28日(日)、東松島市で開催された東北7県珠算競技大会宮城県予選で、久保田芽生さん(☎城場)と菅原梨奈さん(☎本浜町)の2人が予選を勝ち抜き、7月29日に青森県で開催される東北大会に出場することになりました。

久保田芽生さん

得意な競技は読み上げ算で、苦手なのはみとり算です。東北大会では、多少間違えてもいいから、スピード勝負をして優勝を目指したいと思います。

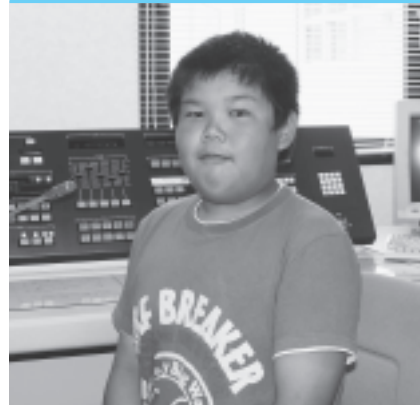
菅原 梨奈さん

得意な競技は読み上げ算で、苦手なのは読み上げ暗算です。珠算教室のほかに、週3回ほど家でも練習をしているので、芽生ちゃんに負けないように優勝を目指します。



放送は、5年生のときに学校の広報委員会で何度もしてきましたが、今回の録音はすごく緊張しました。でも、うまくできたので良かったと思います。
今一番楽しいことは、スポーツの野球の練習です。特に、バッティングの練習が好きです。夏休みに入ると、野球の大会がたくさんあるので、どれかひとつでもいいから優勝できたらいいなあと思います。
来年は中学生ですが、大好きな野球を続けていき、将来は巨人のラミレス選手のようなホームランを打てるプロ野球選手を目指します!

将来はプロ野球選手を目指します!



三浦 寛太くん(☎名足)

●インタビュー

小中学校が夏休み期間の夕方に、防災無線放送で子どもたちが安全に帰宅できるように呼びかけていますが、放送(声)の前中は町内の小中学生が担当しています。今回その声を担当してくれた、名足小学校6年生の三浦寛太くん(☎名足)に話を聞きました。

志津川高校陸上部

3つの種目で全国大会へ

6月12日(金)から15日(月)の4日間、福島市で開催された東北高等学校陸上競技大会で、志津川高校から出場した佐藤綾香さん(☎蛇王)、佐藤朝香さん(☎廻館)、佐々木孝行さん(登米市豊里町)の3人が各種目で入賞し、7月28日から奈良市で開催される全国大会へのキップを手に入れました。

綾香さんは、女子走高跳で1メートル66センチの自己ベストで初優勝。朝香さんは、女子走幅跳で5メートル83センチの自己ベストで大会2連覇。孝行さんは、男子棒高跳で4メートル30センチの自己ベストで第6位と、3人とも自己ベ



ストを更新してのうれしい入賞でした。初優勝に喜び綾香さんは、「全国大会では、自分の身長(1メートル75センチ)と同じ位跳びたいです!」と、大きな目標を掲げました。

志津川高校商業部

ワープロ競技で東北大会出場



6月20日(土)、一迫商業高校で開催された宮城県高等学校ワープロ競技大会団体の部で、志津川高校商業部の久保田知恵子さん(☎中山)、佐藤珠子さん(☎雷前)、佐藤一也さん(☎八幡町)、今野愛真さん(本吉町平貝)のチームが準優勝し、7月5日に青森県で開催された東北大会に出場しました。

ワープロ競技は、4人1組のチームで行い、ワープロを使い問題文を10分間で何文字正確に打てるかを競うものです。

部長の知恵子さんは、「県大会で準優勝できるとは思っていませんでしたが、チームのみんなが頑張ったおかげだと思います。これからも頑張ります。」と、笑顔で話してくれました。

ジュニアインターンシップ

町内で職場体験

6月6日(月)から10日(金)までの5日間、志津川高校2年生135人が、町内54カ所の事業所でジュニアインターンシップ(就業体験)を行いました。

ジュニアインターンシップとは、実際の職場で就業体験をすることで、今後の進路選択に役立たせようと、2年生のこの時期に毎年行われているものです。

公立志津川病院で就業体験をした高橋美里さん(☎南町)は、「理学療法士を目指しているため病院での体験を希望しました。ベッドの上でのリハ



ビリなど患者の症状にあわせてリハビリのしかたを見学し勉強になりました。今回の体験を、今後の就職だけでなく、普段の生活にも活かしていきたいです。」と、話してくれました。